

古都大宰府を彩る

歴史と文化の環境税

問い合わせ 経営企画課 企画政策係(☎内線548)

税務課 歴史と文化の環境税推進係(☎内線380)

歴史的文化遺産の保存活用事業

太宰府ブランド創造協議会事業 350万円



古都の光の実施

史跡地保存管理事業 約911万円



水城跡の草刈り

来訪者への「おもてなし」事業

歴史的風致維持向上計画関連事業 約533万円



日吉神社本殿の修理

環境負荷(CO₂)削減事業

駐車場待ち車両の抑制 約440万円



梅大路交差点ライブカメラの設置

花いっぱい運動推進事業 約152万円



水城跡周辺などでの菜の花の栽培

平成30年度単年事業

周辺道路改良事業 約1670万円



五条・太宰府駅前線の補修工事

歴史と文化の環境税に関する 市民意識調査を実施します



問い合わせ 税務課 歴史と文化の環境税推進係(☎内線380)

平成15年に導入した歴史と文化の環境税の取り組みについて、市民の皆さんにご意見を伺い、今後に反映させるために意識調査を実施します。調査票が届いた人は、ご協力をお願いします。

調査対象 住民基本台帳から無作為抽出した、市内在住の
18歳以上の人、1千人

調査期間 11月15日(金)~12月13日(金)

※条例や税の使いみちについて、詳しくは市ホームページに掲載しています。

☞ <http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/kurashi/zei/11/index.html>



歴史と文化の環境税は、本市固有の歴史的文化的文化遺産および観光資源などの保全と整備を図り、環境にやさしい「歴史とみどり豊かな文化のまち」を創造するために導入されたもので、市内にある一時有料駐車場の利用者に課税しています。

平成30年度は、約8500万円の税収があり、平成15年の導入開始から16年間で累計約10億3千万円になりました。多くの納税者をはじめ、徴収にお力添えいただいた駐車事業者の皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

納付された歴史と文化の環境税は、歴史と文化の環境税運営協議会で毎年使い道を審議し、大きく左記の3本の柱に沿ってさまざまな事業の財源として利用されています。

平成30年度は基金から約9千500万円を活用しました。